



がんと診断された働く人の 治療と仕事の両立支援研修会



～ 治療と労働の両立を支えるための情報を共有する～

日本では2人に1人ががんになると言われており、30～50代の働く世代の人ががんになることも増えてきました。「病院では患者」「職場では労働者」となるその人が、仕事をしながら治療を継続し生活できるよう、両立支援への関心が高まっています。

ですが、病院と職場それぞれの立場から対象者を支援していくとき、互いの場での状況が分かりづらく、支援の方法に悩むことがあります。そこで本研修では、病院と職場の垣根を越えて、対象者を支えるために「知っておくと良い情報は何か」「その情報をどのように共有できるか」をテーマに話し合います。



参加費

(駐車料金含む)

無料

日 程

2024年 9月28日 (土)

時 間

13:30～16:30
(13:10より受付開始)

会 場

大垣市情報工房 2階多目的研修室
(岐阜県大垣市小野4-35-10)

対 象

両立支援に関心のある方
(企業の両立支援担当者や
医療機関の各種スタッフなど)



研修会の内容

13:10～13:30 受付

13:30～14:00 がんや治療に関する知識・情報についての提供

14:00～14:50 職場の担当者と医療機関の看護師の意見交換

【アドバイザー】

病院側：君垣歩 (西濃厚生病院 がん化学療法看護認定看護師)

職場側：斉藤えみ (PECホールディングス株式会社 総務グループ 人財サポートチーム)

14:50～15:00 休憩

15:00～16:00 がん患者への支援の実際の紹介と紙上事例を用いた支援策の検討

16:00～16:30 自職場の両立支援の課題や必要な取り組みを考える

* 本研修会は、岐阜県立看護大学共同研究「地域特性を考慮した医療機関と職場の協働によるがん患者の両立支援を促進する人材育成の取り組み」の一環で行うものです。

研修後も
活用できる
教材付き♪

お申込み

URL、右記QRコードよりお申し込みください。
なお、会場の都合により**定員(35名)**になり次第、締め切らせていただきますので、ご了承ください。

お申し込みURL

<https://forms.office.com/r/2T7XzXtFJf>

がんと診断された働く人の治療と仕事の
両立支援研修会 ～ 治療と労働の両
立を支えるための情報を共有する～



お問い合わせ

梅津美香(岐阜県立看護大学)

TEL 058-397-2300(代表)

MAIL umezum@gifu-cn.ac.jp



がんと診断された働く人の 治療と仕事の両立支援研修会



～ 治療と労働の両立を支えるための情報を共有する～

会場・アクセスの方法について

駐車場は下記の図の通り、情報工房駐車場(無料)にお停めください。
会場の『**多目的研修室**』は、玄関よりお入りいただき、**2階**までお上がりください。
当日はスタッフがご案内させていただきます。



◆ 国道21号線 和合インターチェンジから車で約2分

◆ 駐車場

第一駐車場(情報工房 東)

23台(うち6台は東部サービスセンター専用)

第二駐車場(情報工房 北東)

215台(西側143台、東側72台)

お申込み

URL、右記QRコードよりお申し込みください。
なお、会場の都合により**定員(35名)**になり次第、締め切らせていただきますので、ご了承ください。

お申し込みURL

<https://forms.office.com/r/2T7XzXtFJf>

がんと診断された働く人の治療と仕事の
両立支援研修会 ～ 治療と労働の両
立を支えるための情報を共有する～



お問い合わせ

梅津美香(岐阜県立看護大学)

TEL

058-397-2300(代表)

MAIL

umezum@gifu-cn.ac.jp